

広報

ながはま

1月号

新春特集

夜明けだ！ 一九七七年

西田代議士誕生!



「西田司 当選確実」
 「西田司 当選五〇、一九九票」
 昭和五十一年十二月五日午後十時三十分過ぎ。プラウン管からついにその歴史的一瞬が報じられた。「やった!」「やったぞ!!」
 あちこちで歓声しきり。
 私たちの町からついに史上初、衆議院議員・代議士の誕生だ!!
 やった!、町長、西田さん——
 明けて六日の愛媛新聞もひとときわたい見出しで注目!
 十二年間わが長浜町長としてずば抜けた手腕を發揮、地方行政にとりわけ理解とキャリアの深い西田代議士の誕生は、いわゆる国政

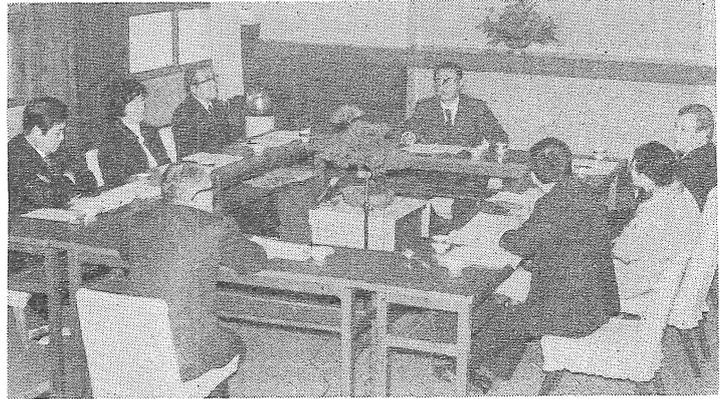
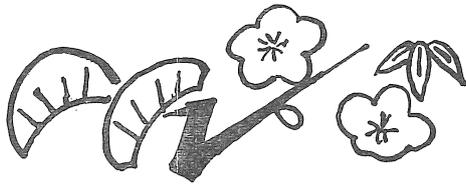
からわが長浜町政への正に直結ハイプが敷かれたことだ。
 楽しく住みよい町づくり・豊かで働きがいのある町づくり・美しい人情と文化の町づくり—はいよいよ国政の場からもわが町に、そして南予に槌音を響かせるであろう!
 石油ショック以後の暗い見通しの中で模索を続けていたわが町。西田新代議士の誕生、それは名実ともに豊かな町づくりが始まる夜明けだといえよう!
 長浜町ハンサイ! 南予ハンサイ! 西田代議士ハンサイ!

長浜史上初、西田司新代議士

からた!!

西田新代議士を囲んで

— 新春座談会 —



座談会全景

喜びと期待

西田新代議士の誕生によってわが長浜町は、かつてない希望に満ちた年を迎えました。さあ、町づくりはこれからだ!! 一そんな気迫がいっぱい。

この輝かしい年々昭和五十二年のスタートを、本紙では西田新代議士を囲んで豊かな町づくりを考える新春座談会飾ることにしました。

満野 まずは皆様、明けましておめでとうございます。そしてもう一つ、輝かしい西田新代議士の誕生、そして郷土のためご活躍いただくスタートの年、誠にありがとうございます。皆さん、西田代議士を迎えて喜びが隠し切れない様子です。さっそく順に喜びの声、期待の声などからお聞かせ頂くことにしたいと思います。

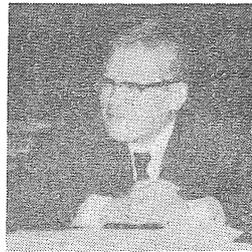
玉川 西田先生、このたびのすばらしいご当選、ほんとうにおめでとうございます。国政への公約ともされました長浜町の振興目標に楽しく住みよめ

町づくり・豊かで働きがいのある町づくりは、美しい人情と文化の町づくりは、どれも望むところ。親しみと期待を持っていきます。

長浜町行政に十二年間携わって頂いて、地域はもとより南予のみずみまで知っていただくさっている代議士の誕生で、とても心強さを感じております。

後藤 これです。西田先生の手腕はすでに高く評価されておりました。今回の当選は南予民にもそのことが認められた結果だと思えます。

これからは国政ですけれども、単に長浜町民だけでなく南予民の代表、愛媛県全体の代表として、新しい国づくり、豊かな郷土づくりに取り組みで頂くわけですからお体に気をつけて限らないで



満野

活躍を願っております。

ところで、西田代議士とわが郷土を考えたとき、それはすなわち中央(政治)と地方行政の深い結びつきにあると思えます。ですから太くて丈夫なパイプをがっちり備えて頂いて、私たち郷土の発展に密着したご努力をお願いする次第です。もちろん同席されている町長、議長さんも、新代議士が国政のため十分ご活躍できるように私たち住民とともに努力して頂きますよう期待致します。

日高 西田代議士の誕生によって町発展の足がかりがつかめたと思えます。また、商工業者の一人としても大きな期待を寄せています。

町発展はいかに国の予算を獲得するにかかっていると聞きます。また、一市町村の単位で町の発展を考えた場合、限界があるという事。そして、いかに立派な国会議員が生れても国民、私たち郷土住民にその意欲がなければスムーズな発展振興に結びつきにくいとも聞きます。国政はもちろんですが、そういう意味で南予全体に新風を注ぐ原動力となるよう期待致しますとともに、新代議士とともに私たちが幅広く考えで取り組みたいと思っております。

本田 町づくりの目標は国づくりの目標だと西田さんは常に話されていまして、清新な国会議員として活躍されるその手腕に大きく期待したいと思います。

温かい愛情の政治は今も菊地町長に受け継がれており、長浜町振興計画の中にうたわれている三つの町づくり目標に向かって努力がな

出席者(敬称略)

- 菊地嘉彦 長浜町長
- 二宮義徳 長浜町議会議長
- 後藤和男 (四四・白滝)
- 日高照友 (三五・長浜)
- 本田信子 (六八・出海)
- 玉川喜久子 (四四・今坊)
- 満野公介 司会 (六〇・長浜)

〔注〕 櫛生地区からは河沼玲子さん(二)のご出席をお願いしていましたが風邪で欠席

活躍を願っております。

ところで、西田代議士とわが郷土を考えたとき、それはすなわち中央(政治)と地方行政の深い結びつきにあると思えます。ですから太くて丈夫なパイプをがっちり備えて頂いて、私たち郷土の発展に密着したご努力をお願いする次第です。もちろん同席されている町長、議長さんも、新代議士が国政のため十分ご活躍できるように私たち住民とともに努力して頂きますよう期待致します。

日高 西田代議士の誕生によって町発展の足がかりがつかめたと思えます。また、商工業者の一人としても大きな期待を寄せています。

町発展はいかに国の予算を獲得するにかかっていると聞きます。また、一市町村の単位で町の発展を考えた場合、限界があるという事。そして、いかに立派な国会議員が生れても国民、私たち郷土住民にその意欲がなければスムーズな発展振興に結びつきにくいとも聞きます。国政はもちろんですが、そういう意味で南予全体に新風を注ぐ原動力となるよう期待致しますとともに、新代議士とともに私たちが幅広く考えで取り組みたいと思っております。

本田 町づくりの目標は国づくりの目標だと西田さんは常に話されていまして、清新な国会議員として活躍されるその手腕に大きく期待したいと思います。

温かい愛情の政治は今も菊地町長に受け継がれており、長浜町振興計画の中にうたわれている三つの町づくり目標に向かって努力がな

志ある!町づくりはこれ



西田新代議員

であると感激と喜びでいっぱいです。長浜町の発展策を見ても、国政の場で解決して頂かなければならない政治課題が山積みされているとき、大型代議士西田先生の誕生はこの上ない意義深いものがあり、今後の長浜町政の推進、南子の振興発展のためにもことしを出発点として力添えを賜りますようお願い致します。同時に、われわれも先生のご活躍とふり一体の形で努力してゆくことをお誓い申し上げる次第です。

二宮議長 新代議員とともに迎える新春。今まで私どもが待ち望んでいましたこの輝かしい年を迎えることができましたことを皆さんとともに喜び合っております。

西田さんにぜひ国政の場で働いてもらいたいという町民の皆さんの一丸となった期待が、この喜ばしい結果を生んだものと考えます。

国一県一町という行政ラインの中で町づくりを考えるとき、国政レベルに信頼できる先生がほしいということは皆共通の願いでありました。それが実現でき、将来の長浜町の発展は堅く約束された



玉川

考えており、町民あげて喜び分かち合いたい気持ちでいっぱい

す。そしてまた、将来は西田大臣を育てるんだという大きな目標で私どもも進んでゆかなければならないと決意しております。

私たちの期待を背いっばいに担って頂くわけですから、健康に留意されご活躍頂きたいと思っております。

満野 今、町長さんから長浜町の夜明けだ。ということばがありました。私も数人の方からそういう印象を伺いました。そして新しい町づくりはこれから始まるんだという声を幾度も耳にしました。

地方行政経験を特色に

政治の原点は人、地域社会

西田代議員 年の初めに当ってこのような企画をして頂き、私の党首にも喜んで頂きますとともに将来のこの地方の問題について皆さん方と卒直にお話し合いたい機会が得られましたこと、何よりもうれしく思っております。

そこで、まず皆さんに私の卒直な気持ちを申し上げますと、その第一は、何んといっても私は長浜町生れ、そして南予生れだという幸せをひしひしと喜び味わっています。それからもう一つは、私は非常に先輩や友だち、数多くの支援者に恵まれた幸せな男だと思っております。これは偽らざる現在の心境です。このことよって、今回の極めて困難なこの試験も乗り越えることができた、こう思っています。改めて町民の皆さん方に今日までお育てを頂き、この当選を与えて頂きましたことを心の底からお礼を申し上げたいと思っております。これは、単に私が代議士に当選したということだけでなく、むしろそれよりも長浜



後藤

た。これは庶民のそのままでの感情だと思っております。さて、それでは西田先生に新代議員となられての基本的な抱負を述べて頂きたいと思っておりますが……

町、あるいは長浜町民の皆さんの勝利ということで、ほんとうにうれしく感じております。私はとにかく数少ない地方行政出身の新人代議士ですから、今後自分の政治活動の中でその特色がなくなったら西田の価値もありません。魅力もなくなってしまうと思っております。ですから、今までの皆さん方とのふれ合いの中で勉強してきたことを教えられたことを飾らずそのまま西田らしい男っぷりでやってゆきたいと思っております。

政治モラルについては、私はあくまでも清潔な正しい政治をやつて、皆さん方の信頼に値する政治家としての行動をとってゆくことをお約束したいと思っております。

それからもう一つ。私は皆さん方にも訴え続けてきたのですが、政治の出発点、原点というものが今、間違っていると思うんです。原点というのは人と人、あるいは地域社会、すなわち村や町から出発すべきであって、そういうものの集合体が現在の国というものを

されていることに深く感謝しており、私たちも行政参加のもとにたゆまぬ努力をしてゆきたいと考えております。どうか、西田先生におかれては国政の場で豊かなふるさとづくりにご尽力頂きますようお願いしております。

菊地町長 // 郷土から代議士を。このことは長浜町民にとって長い大きい夢でした。その夢がかなった正に「新春」を迎えるこの上なくうれしく思っております。しかも、西田先生のおかげで二年間の町長経験の中からつくり出された町づくりの基本を、国政の場でもやはりやってゆくんだという長浜町政の延長が国政の中身となって地域社会および住民の期待実現にご活躍頂けるわけで、この上なく期待しております。

西田代議員の誕生は、単に歴史の中のできごとだけではなく、この人による地域社会、町づくり、国づくりが始まるんだという意義があり、郷土長浜、さらに南予にとっての明るい春であり夜明け

つくっているんだということを発点としてやってゆくべきだと考えています。

以上が私の基本的な政治信条です。

満野 それでは各層のそれぞれの立場から、町づくりについて忘れたんないご意見を交わしていただくことにしたいと思います。

玉川 先ほど、政治の原点は人にあると西田先生も言われましたが、その人づくりの出発点は教育にあると思うんです。そういう意味から長浜町にもそれなりの教育基本方針をもっておられ、西田町長さん時代にも危険校舎の改築とかプール建設、その他学校教育環境整備なども順次やって頂きましたが、なお遅れている所の設備の充実に力を注いで頂いたらと考え



行政への声を聞く行政連絡会



西田代議士

ています。それから、県が提唱している「太陽のお母さん運動」を推進して

健全性・能力性・連帯性

お母さんに優る先生なし

義務教育施設は国で

教育

西田代議士 私もやはり現在あるいは将来の日本というものを考える場合に、教育というのは国づくりの根幹をなす重大な問題だと考えています。

そこで私は、私の教育の基本方針としては、まず第一に取り上げていただきたいのは、いわゆる健全性の問題、すなわち心身ともに健全な人を育ててゆくことに第一目標を置かなければいけない。第二番目は能力性の開発で、やはり教育の基本は能力をどう開発してゆかということにかかっていると思う。人間それぞれ持

いるのですが、これらについても十分など認識を頂きたいと思っています。



日高

後藤 「新しい時代に新しい政治を」「若い力で決断と行動をすみやかに」ということを基本的に訴えられてきたわけですが、私も楽しく住みよい町づくりの中で特に私たちと密接な問題は環境整備にあると思います。中でも下水道の設置整備については、ここ数年、住宅の建設とともに水洗トイレの設備が多くなっていますすけれど、

でも、実際問題として私どもの地域においては下水道が貧弱なためそのような設備も実現してくいまして、衛生上においしくも本当に深刻な問題になっているわけなんです。

また、公園や緑地の整備の問題ですけれども、先ほどの西田先生の教育の方向づけでもその必要なことの一つに数えておられました健全性を培う上でも、できれば子どもから老人までが安心していつでも利用できるような場所、すなわち運動公園のようなものを設置して頂きたいと思うんです。

要望事項ばかりになりましたが町長さん、議長さんのご意見も聞かせて頂きますとともに、この実現のため西田先生にもリーダーシップをとって頂き、がんばって頂きたいと思えます。

下から上への政治。パターンで

環境整備

運動公園に最大の努力
下水道は広域性の中で

西田代議士 今までの政治行政のパターンは、例えば国で予算を組んでそれを各地域がもぎ取りしてやって、あれはだれやらがやってくれたというふうな上から下へ流れる形の政治であった。しかし、私のいう「新しい時代の新しい政治」というのは国民の方々、地域住民は今、何に不満を抱き何に期待をしているかというふうな住民感情や



本田

要求を可能な限り吸収して、国での必要性を認めればそれに対して財政措置を講じてゆくという下から上へのパターンに転換してゆかなければならない。それが新しい時代の新しい政治だと思っています。いわゆる国民による国民のための政治というものが代議士によって国政の中で進んでゆく、こう私は考えている。

下水道の問題は私の時代から非常に着目していた急を要する問題ですが、これは部分的でなくて広

域的に取り上げていかななくてはダメだ。また浄化その問題についても長浜のように土地の狭い所もあれば余裕のある所もあるわけだから、広域性の中で住宅配置をやり、住宅だけで



菊地町長

はダメなので学校や保育所などはどうするかなど、これらのバランスをとりながらきちんと配置してゆく総合的計画が大切だと思います。

レクリエーション施設についてはやはりこれからの傾向として、楽しく生活をしてゆこうということになれば、働いてお金をもうけて生活にゆとりをもつこと、そして遊ぶことの二つが出てくると思うんです。これは不可欠の問題で長浜の場合は長浜の特色を生かして海を使った遊び場というものを総合的にプロジェクトしてゆくべきだと考えています。

運動公園についても一番大切なことは生活に非常に身近なもの、例えばソフトボールも野球もサイクリングもほとんどできるような身近なものを社会の中にセットしてゆくべきだというような考えです。このことは行政経験の中で非常に要望も高いものと受けとっており、私も最大の努力を払ってゆきたい。

ただ一つ付け加えておきますが先ほども申し上げたように政治の原点は地域社会にあるわけで、市町村がこのことに対してどのよう

に意欲的に取り組んでゆくか、どのような知恵をしばり出してゆくか、例えば下水道をやってゆくのなら、町はこんな調査をやりまして、こういう方針で取り組んでゆきます、だから県、国においてこれを一つ具体化してもらいたいというようなことがどんどんうんどうんどう上ってくるようにならなければ、ジイトと腕を組んでいたのでは絶対に住民要望にこたえてゆくことはできないということを考えて頂かないといけないと思うんです。



二宮町議会議長

二宮議長 夫婦や親子がいつしか顔を合わせて暮せるような生活基盤の確立、そのための農村工業化の問題などについても開発構想の中に盛り込まれているわけですが、これらも一日も早くレールの上に乗せてもらいたい。このことは私どものレベルでいくら叫んでも不可能であると思えますので国政レベルでのご尽力をお願いする次第です。

満野 日高さん、産業面などに関連していかがですか。

日高 長浜町の商工業についてですが、長浜町の商工業の発展は

恐らく道路網、港湾、鉄道などの整備にかかっていると、思います。が、同時に次の臨海工業開発をぜひ進めて頂きたい。それからこれは国政の場になると思いますが、組織の強化のうちで私たちの直接タツチするところに中小企業庁があります。将来はこれを中小企業省に昇格させて頂き商工業のこれからの発展の一つの道にして頂くことを願っています。

完備したい働く場所

融資なども改善

産業振興

西田代議士 開発問題が出たのですが、今お話のように夫婦が親子がいつしか生活できないという問題解消は何ものよりも優先しなければなりません。オーバードも知れませんが、人道上、人権上の問題にまで発展するわけですから私は今回の選挙演説の中でも常に働く場所をつくるべきだ、そうしなければ問題解決にはならないと叫んできました。ですから、開発問題については今、具体的に私がどうこうということで直接の担当ではないので分かりませんが、私の基本的な考え方は長浜町には働く場所が足らず、若者が定着するだけの受け皿がない。そうなれば当然、ここにつくっていかなければならぬわけですから時期、方法、規模などは別問題として政治生命をかけてもこの問題はやってゆきたい。

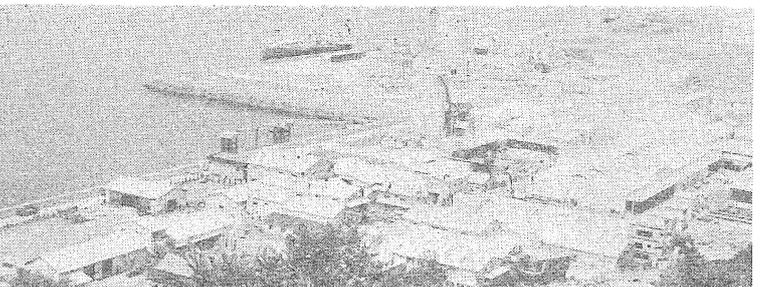
また金融面については、私たち商工業者の金融資金には公庫国金とか町の振興資金がある。農業後継者は一定資金がかなり低利で利用されていると思いますが、商工業者にとってはこの後継者資金が今のところほとんどないという状態です。これをぜひ何んらかの形で将来、農業後継者資金に代るものが生れればと考えています。

それから条件整備の中で交通体系とか流通基盤の確立を図って長浜の位置づけを行っていくことも非常に大切な問題です。しかし最近物は流れ、物流が非常に交

てくると大きな変化を起してきますので、これらに対してやはり専門家と十分な研究、検討を加えてゆかないと、ただ物ができさえすればいいという問題ではない。四国新幹線の問題が出ていますが豊後水道にトンネルができて、それが九州から直結してしまつたら八幡浜市などは各の一商業基地的な性格を失ってしまう。このような心配さえしている。この点については研究を加えながら生活条件と商業条件をよくかみ合わせてつくり上げていかなければならない。それから中小企業省については外国でそのような例もありますし十分な検討を加えながら最良の方法でやってゆかなければならない。金融問題は全く同感で、大企業が金が借りやすく、しかも金利は安い、零細企業は金は借りにくく金利は高いでは成り立っていない宿命を背負わされているわけですから、このあたりの改善を当然やってゆかなければならないと考えています。

私たちの仕事が本当に活発に行うことができ厚くお礼を申し上げます。現在、福祉対策で老人福祉が長浜町でも非常によくゆき届いて各地域にそれぞれ相談員も置いて頂き、白滝老人ホームにしても皆さん満足して入っておられる。私も民生委員として非常に心強く感じます。

しかし、先ほど新代議士が言われたように各地域、家族の老人と若い夫婦との温かい心の交流、話し合いがどうも最近欠けてきているように思っていますね。お年寄りの声を聞きますと、その寂しさを訴えられる方が非常に多くなっています。福祉政治がゆき過ぎたために若い方がお年寄りには幸せなんだというさな気持ちがおありの家



楽しく住みよい町づくり、それには働く場所づくりが先決

庭もあるように思います。現在、老人福祉も物から心の福祉に変革してきているのではないのでしょうか。

そこで高齢であるお年寄りが政治目標にも掲げている明るく楽しい生活を送れるにはどうすればよいか、ですが、このごろ老人福祉センターというものをしじみみ考えます。残念ながら長浜町にはまだ完備されていませんが、老人が自分の家くらしいの気持ちでゆっくろお互いがいるいろなことを話し合える場ができれば大変結構

福祉まず家の中から

昔の「習慣」大切

福祉

西田代議士、福祉問題、特に老人福祉についてはおっしゃる通りだと思えます。私はこれから福祉は二つの面から物

を考えてゆかないと本当の福祉はできないと思っています。昔を懐しがるわけではありませんが、昔はよくできていたと思うんですよ。例えば、その村や部落へ入りましたら年に二〜三回必ずお大師様のおこもりがあるというところでお年寄りも子どもも家族みんなでごちそうを持ち寄って行っていた。現代社会ではそれが全くなくなってしまう



満野

よ。今後はそういうものを復活させていくような行政指導が必要なのではないか。行政指導だけでは



本田

ではないかと思えます。お年寄りはお互い話合うということが一つの生きがい

につなぐりますので、切に思っております。各地域に陽だまりの部屋を作って頂きテレビや書物などいろいろう意してあります。専門的な老人の憩いの家はありません。各地域ごとに整備して頂いたらと切望しています。

ならず、そこまで配慮した国の町村に対する財政援助を考えてゆく

ようなことになれば、本当に私は今言われたようなお年寄りとお若者との断絶などは解消されてくると思えます。

まず家の中から福祉を始めてゆきましょう。そして家の次にはその地域の十軒でも二十軒でもが部落の一つの福祉を考えてゆきましょう。さらに町の福祉を考えてゆきましょう。こういう形になってゆかなければならない。そのような一面と合わせて同時に公共的にもやっつけてゆかなければいけない。老人福祉センターなどをみんなの心のたまり場にしていける、あるいは老人ホームを完備し、ホームヘルパーを充実させて公

の行政体験から特に福祉問題については勇気をもって新しい発想を取り入れながらやってゆきたい。

満野 町長さん、各代表からご発言があったのですが、これはすべて町政に関係があり、国に対しても具体的にいろいろとご要望がおりと思えますので総括的に皆さんのご意見を拾ってお話願うことと、もう一つは第一次産業、農林水産業対策も含めてご意見を伺いたいと思えます。



菊地町長

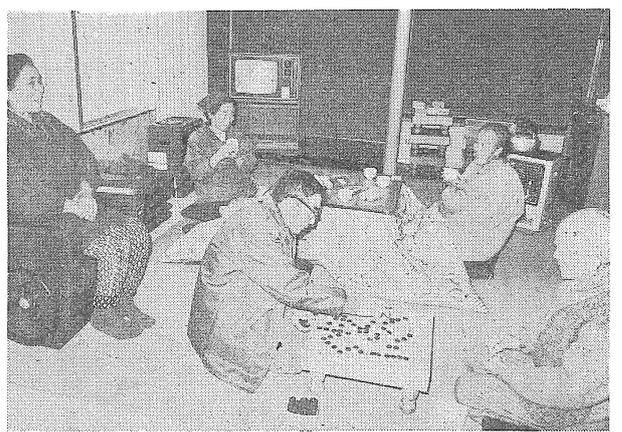
菊地町長 西田代議士が言われた政治目標の

を政治の場でどのように生かしていくかという大事なことは私の務めになってくるわけで、いわゆる皆さんたちのお声を西田代議士を通じて国政の場に反映させていく一つの大きな責任があるわけですよ。よく言われているきめ細かな血のかよった政治を実際に具体的にする場合に、どうしても町や議会の方々のタイアップが必要になってくると思えます。そういった意味でここに本当に五十二年の春を迎えて長浜町も「新春」を迎えた、いわゆる夜明けがきたという希望が持てる態勢が整ったわけですから慎重かつ十分に任務を果してゆきたい。

そこで例えば、楽しく住みよい町づくりという町の三本柱の一つの中で後藤さんと二宮議長さんからご意見のあった生活環境整備の問題、特に下水道問題、それから運動公園の問題にしましても、まずこの土地に合ったものを作ってゆく、具体的に調査をしてやってゆくということに踏み切っています。下水道問題については西田代議士も言われましたが、ただ白滝の一部だとか沖浦だとかというので

はなくて、広域的に考えており、技術的な問題なども含めて、具体的にこれを解決してゆかなければならぬ。青写真を早く作って実施に踏み切ってゆきたいと考えております。

菊地町長 これ



陽だまりの部屋だけでは十分でなく、町内でも老人福祉センター、老人憩の家などの建設が望まれている

そうなんです。次に福祉問題ですが、先ほど期せずしてお蔵さんのおこもりの話が出ました。私の地域でも春秋の二回必ずお宮やお堂などでおこもりをする。大事な事がらを決めるのにそのお蔵さんの前で手を合わせて拝みそれから行なおうとするだけでみんな同じ気持ちで出発でき、それによって話し合いが持たれる。実社会ではその部落の者同士がヒザをつき合せて話をする機会が実際少なくなってきた。このことが西田代議士が言われた教育の中の連帯性を欠如させている原因だと思っております。長浜町は一体そういう集会を持つ場がいくつあり、またそれをどう活用すれば地域住民の拠り所といったようなものに生れ変わるのだろうか。先ほど国政の場でそういったものに対することを考えてみようと言われましたが、私の方もそういうものを具体的に拾い上げております。つまりこの地域ではこういうものをこういった数だけあるんだ、それを生かしてゆけばこういうような心のかよって

た地域ができる。だから一つ何とか援助、指導してほしいというように下から上げてゆきたいと考えている。特に沖浦などはちょうど横に公民館がありますが、お年寄りはお宮の前に集まりたき火で顔をすばらせ手をかざしながらその語り合う場へどうしても行かれないかということですね。

先ほど言われたきめの細かい政治を国政レベルで考えて取り上げ、おろして頂くという基本をまず私たちが早く取り入れて具体化し、お願いしてゆくというように取り組んでゆきたいと考えています。かいつまんで申し上げますと、楽しく住みよい町づくりの基本はやはり豊かで働きたいがなければいけませんし、美しい人情と文化の町にしなければいけないわけですから、基本になりまず開発の問題、それらにまつわる交

通通信体系の整備は、これは西田代議士が一番力を入れておられる事業です、これがもっとも基礎になるということで私たちも具体的に議会、県の方々、専門家のご意見を聞きながら「現実の計画はこうなんだ」というように取り上げて提案してゆきたいと思っています。

次に第一次産業の面ですが、私以上に西田代議士の方が詳しく、先ほど日高さんからも融資問題が出されていましたが、中小企業も同じように農林漁業の振興、農林漁業の企業の経営というものを考えますと、国、県、あるいは市町村の力で、例えば生産基盤の整備、つまり道路網の整備、舗装といったものは片をつけてもらわないといけない性格のもので、ということでは農家負担があまりにもかかりすぎてそれによって経営を圧迫しているからです。

満野 現在、農家負担は多いのですか？

菊地町長 ええ、非常に多いのです。道をつけてもメートル当りの単価がものすごく上がっていますので、このままですと生産コスト



第一次産業は根本的な出直しで解決を



西田代議士

トが高くなり利益に結びつかず、生活をおびやかすような負担率になっていきます。ですから、こういうことは思い切った低利融資制度を作ってもらい長期間で返済できるようなシステムにして頂かないと農業経営は維持できないと思わなければなりません。これらについても長浜、南予地域ではこうなんだというように具体的な数字をあげてお願いしてゆきたい。

それから特に農林業問題について深い理解のある代議士はいまさんから、まず体験をされている西田代議士にぜひ窓口になって頂いて頂きたい。そして地域の格差、不公平の是正を目標にした人々と社会々にあるんだという政治の原点を基本にしてやって頂く以上、先ほどから皆さんから出ていますようなあらゆる政治課題を国政の

場で反映して頂くよう、中間のお使い役としてその責任を痛感しており、議会側ともよく協議し強力に進めてゆきたいと考えていますのでよろしくお願ひします。

満野 西田代議士は地方行政の経験をそのまま国づくりに進め

低負担で近代化

価格補償制度にも全力

第一次産業

西田代議士 第一次産業というのは構造的に考えて実は大変だと思えます。これはよく福田首相が政治の出直しなどと言

ておられますけれども、その中でもいわゆる農政、漁業・林業を含めた農政問題というのは根本的な出直しをやらなければならないと思えます。それで愛媛県で当選した代議士の中で本場の農業、漁業問題が分かっているのは残念かつ寂しいことに一人なのは、だから私は今後、愛媛県の特に南予地域の農林漁業の問題については及ばずながら私が率先してやってゆかなければならないだろうと思っています。そしてこの

ことは命がけで取り組んで第一次産業全体の新しい農政をつくり上げてゆくよう取り組んでゆきます。いろいろやらなければならぬことはたくさんありますが、先ほど菊地町長が話された農業基盤整備をどうしてゆくか、これは金がかからずに農業や漁業の基盤整備が行えるような仕組みを考えてゆかなければならない。それからもう一つは農業漁業の近代化問題があります。これは融資制度の資金底上げ以外にない。そして低利長期の融資です。商工業の場合も

てゆきたいと主張され、私も全く同感です。農林水産、すなわち第一次産業については西田代議士を窓口として、というご意見でしたが、そのあたりも含めてお話を

同様に、それから基準価格と主幹作物に対する価格補償制度ですね。このことよって活性化を図ってゆくこれ以外にないと思うのです。これらに最善を尽くし窓口となつてゆきたい。

満野 役場庁舎の建設についてはどうなっているんでしょうか。

菊地町長 これは私がここで申し上げるまでもなく、臨海工業開発と合わせて行政ゾーンをどこへ持ってゆくかを基本的に構想の中で立てられているので、できるだけその実現を早くしたいと考えておりますが、まず教育施設や老人福祉施設などを急いで行い、庁舎建設は使えるだけ使ってゆく考えで実は今に至っています。しか

し当時は立派な庁舎として建設して頂いた本庁舎もご存じのように長い風雪の間かなり痛みまじり今では行政事務能力を低下させるような状態にあります。それによって事務効率および住民サービスがダウンし町民の方々に迷惑をおかけしてはいけません。財政上の問題もありますので、このことは見直しの中で考え、計画を立ててみたいということで検討を加えています。

満野 古い話になるのですが、現在の役場庁舎、長浜高校がある一帯は昔、お墓や松原があったのです。そして大改革を行ってお墓を現在地に移動した。これは長浜町にとって非常に大きな変革だったわけですか。こんど大きな開発をして役場庁舎ができることになれば第二の変革期がくると思えます。これはぜひやって頂かないといけない。もちろん町が中心ですが、国の助成もなければ町単独ではとてもできる事業ではない。この計画はめん密にしかも大胆に双方がよくタイアップして進めて頂きたいと思えます。とにかく大改革をしてもらいたい。

行政の近代化

庁舎改築は大変革

急げ総合プラン作り

西田代議士 役場庁舎は位置とか機能が非常に重要になってくる。私も庁舎改築は急を要する問題だと思っていますが、ただそれをどこへ持ってゆくか、今後、長浜町を取り巻く商業地と教育、行政機能などを考慮し交通体系と合わせて考えなければいけないことですから、むしろこの間

て役場内でできないのなら専門家がいろいろあるわけですから、このとき役場庁舎や福祉センター、あるいは公民館（私はこれからはもう公民館などと言わずに公会堂が非常にいいと思うのですが）などをどこへ位置づけるかというようになことをプロジェクトしてみるべきだと思います。もちろんその間に住民とのコンセンサスが必要で

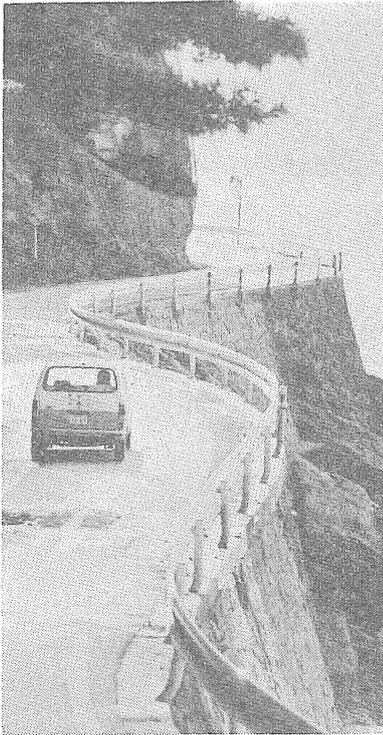
題だけでプログラムができていくらいなんです。そして

題だけでプログラムができていくらいなんです。そして



二宮町議会議長

し、場所が決定していいよ着手ということになれば自主財源と大半が起債ですからこのことについては私がお引き受け致します。これから着手すれば恐らく五億円近くかかると思います。一億円くらい自主財源がなければなりませんし残り約四億円を無理しながら起債またはそのほかの特別財源を考えることでゆかなければなりません。財政的には同じなのですが、役場庁舎というのはむしろいいのですが、国から流れる起債などの問題については私が先達役となつてゆきたい。しかし着手したらあとで変更ができないわけですから前段として調査や研究を早急に行つて取り組んでいくべきだと思います。



西田代議士 これは先ほど満野さんが言われた一大変革ですよ。**満野** ええ、この変革をやつて頂かないことにはいかんですよ。このことは開発と密接な関連があるのかもしれませんが、西田町長さん時代に一つの開発プロジェクトムがあつてそれを現在の菊地町長さんに引き継がれていると思いますが、これを少し改革と言いますか色直しをしなければならぬのかどうか、なども含めて町長さんお願いします。

菊地町長 例えば、大橋一つを考えてみても人の流れが変わり、いろんな問題が介入すると同時にそれ以上に町の心臓部ですから、よほど慎重にしかも周到な計画を立てた上で行けません。その変化が起きているんですよ。その変化がいい方向へ起こればいいが、地域社会の中で悪い方向へ起これると大変なことになる。つまり長浜町という現在の町の構造の実態を見ますと、橋から港に向つてタテの人の流れは非常にうまくできているが、ヨコは流れにくいような町の構造になっています。これらも十分考慮しながら専門的な分野の方々や次期開発との関連と合わせ慎重に計画を立てて取り組んでゆきたいと考えています。



日高

満野 町民、庶民感情としてはこんどの総選挙を一つの区切りとして町の開発なり変化は近くある、大いに期待しているわけなんです。ぜひこれは構想を立て、

二要素 で生きた政治

菊地町長 冒頭でも申し上げましたように本当に夜明けが来るんだということですよ。

満野 これは庶民感情ですよ、今、目の色が変わっています。

西田代議士 私は政治行政で重要なことは夢が大切だと思うので、

日高 政治行政は第一、夢が第一です。その次はやはりプランニング。それもしっかりとプランニングでなければなりません。そして三番目は行動力、実行力です。この三要素がなかったら生きた政治や行政

国道早期整備に努力

10~15年を一区切りに

西田代議士 国道は生意気な言い方かも知れませんが、私が昇格させたいわば〃生みの親〃でもありますし、どのようにして早期整備を実現させていくかということには長浜町だけでなく、双海町、保内町それに瀬戸内側海岸沿線住民の生活、産業、経済、文化に多大な影響があるものですか

できる所から早く着手してもらいたいと思います。非常に期待が大きいですよ。**西田代議士** おっしゃる通りです。

政はできないと私は確信しています。今のことに関連して、しっかりとプランニングを立てて頂きそれが完成するのは相当な時間がかかると思います。だから、手短かな所から着手して頂きたいということがやはり住民感情としての願いですね。夢は大切ですけども...

二宮議長 これは国の政治の中で一番遅れていると思うのですが、国道整備についてはやはり地域的に非常に問題点があり、重点施策としてやって頂かなければなりません。例えば今坊浜などは大変な交通状態にあります。

ら...。これは下手すれば二億圓くらいかかると思いますが。けれどもお互いの一生涯ならできるとでしょう。ですからこれを少なく

港湾整備



玉川

青写真を作り五か年計画で

西田代議士 港湾について話します。これは私のサイドではやっていることなので、早くこういう港を作りたんだという青写真を作り上げて県なども調整を重ねながら五か年計画の中にも組み込んでいかなければいけない。その段階になれば私が必ず入れるから、そういう準備を町や議会は精力的にやっ

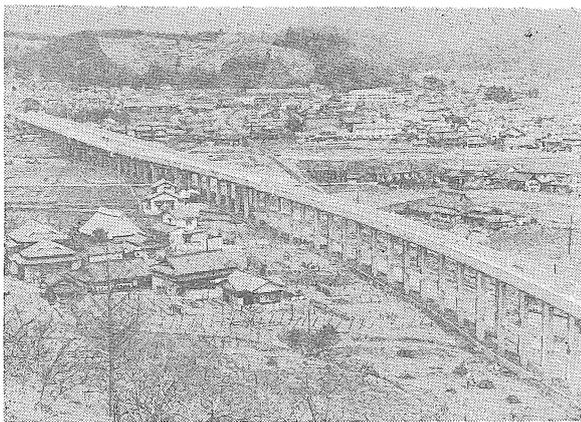


役場庁舎改築も急を要する問題だ

とも十年あるいは十五年を一区切りにしてどのようにして完成させてゆくかということがやはり最大の命題になってくるわけですね。だから私はこの問題について全力をあげてやってゆこうと思っています。

二宮議長 近隣市町村、関係町村は西田代議士に大きな期待をかけていますし、その点よろしくお願ひしますとともに、合わせて町が取り組んでおります現在の沖浦漁港については、年度内には始末するんだという裏づけ予算のこと、それに長浜港湾整備の着手を就任早々、手を入れて頂くことをお願ひするわけです。

てはすでに県との話もかなり進んでいることなので、早くこういう港を作りたんだという青写真を作り上げて県なども調整を重ねながら五か年計画の中にも組み込んでいかなければいけない。その段階になれば私が必ず入れるから、そういう準備を町や議会は精力的にやっ



国鉄内山線の開通に伴う防衛には政治力が必要だ
写真は完成間近の内山線（内子町）

後継者

安定した経営が先決

西田代議士 農業で一番大事なことは必ずかしこい話ではなくて、とにかく

くミカン作りだろが牛飼いだろが安定した経営ができれば後継者ができるんですよ。そのことが今なされていらないから農業、漁業を離れ、今まさに商業後継者まで離れようとしているのです。そこでですよ、問題は。

満野 その通りですよ。
二宮議長 この前、議会に青年団から座談会の要請がありまして議長、副議長、常任委員長が出席したのですが、その中

で出された主な意見は先ほどの運動公園の問題、働く場の確立という点が青年たちの切実な要求でした。
玉川 苦労して

もらわなければならない。
日高 言うまでもなく西田先生は愛媛第三区全域の衆議院議員ですが、長浜町にスポットをあてると内山線が明日にもできるという事態になってきており、町民の皆さんが内心たまらないのです。だから今、二宮議長さんが言われたのは早急に何か着手して頂かなければ気分的にも落ち着かないわけですね。
西田代議士 一年間のプランは十年取り返しがつきませんからね。



西田代議士

なやはり開発を考えて受け入れ態勢を整えて頂きたい。何んとか果樹農家は若返りをしたいと考えていますので、婦人の立場からみてもお願いします。

果樹農家にしましても過疎化の現象が起らないように若い優秀な青年が地元でドシドシ働けるよう

大学を出したけれども働く場所、就職先がないということはどうしても町を地元を離れてゆかなければいけない。その歯止め、食い止め策をお願いするわけなんです。後藤 商業的にみても、おとどしに比べて去年、去年に比べて今年というように購買力も年々ダウンしてきている。この食い止め策としてはどうしても人口をふやす以外に方法はない。人口がふえれば購買力も当然増加して



後藤

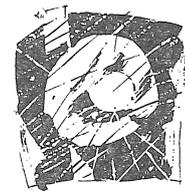
るわけですよ。これがひいては過疎化現象の解消にもつながってきて人と人の結びつきも生れてきます。働く場所づくりはぜひお願いしたいと思えます。
満野 そろそろ時間がきたようです。最後に西田新代議士、これ

郷土、南予のためフル回転

西田代議士 皆さんの本当に温かいご支援で私の働き場所を作ってくれまして、私のご恩は終生忘れることなく本当に郷土のため、地方のため、国のためにもうわき目もふらずお使いを致します。

からがまた一つの戦いだと思えます。健康には十分留意され、長浜町、南予地域のために大いに活躍頂きますようお祈りしております。
す。どうぞ西田を皆さん方のためにクタクタになっても構いませんから十分に使いこなしてください。どうぞよろしくお願ひします。ありがとうございます。

1月のしおり



健康

夜間に多い 交通事故死 反射テープをつけよう

一月はど
うしてもお酒を飲む機会が多く、健康に気を付けなければなりません。酒が直接不健康食品というわけではありませんが、血圧の高い人にとって特に寒さと塩分は大敵です。ところが酒の肴というのはたかく塩辛いものが多くそれがまた酒とよく合うようになっているため、どうしても通常の何倍かの塩分を取ってしまう結果になりがちです。

夜間は車の量が昼間より少いこともあって、いきおいスピードを出しがち。その上、視野が狭く障害物が見えにくい。ため発見が遅れる結果となり、交通事故死率がぐんと高くなっています。

また酔った頬に北風が気持ち悪い、などといったと血圧がピンとはね上がってとんでもないことになりかねません。もう一つ、おせち料理は高カロリー食品が多いので、食べすぎると脂肪がつきすぎたり、胃をこわしたりする原

ことながら逃げる熱を少なくおさえるくふうが冬の住生活の大きな課題となるのです。

住

因になりにかえりません。結局のところ理性を失わない程度に飲みおさめるのが、お正月を快適に過ごす近道であるようです。

国税に対する声はモニターに
税務署では国税に対する意見。要望・苦情などを聞くためモニターを設置しています。
長浜町のモニターは長浜本町一丁目丁の岸本準一郎さんです。ご利用ください。

'77年



新しい年をむかえ、ぼくは九歳になりました。お正月が来て年をとるたびにぼくはいつもこんなことを思います。年をとっていくのがとてもいやな気がするのです。でも年を一つ一つとるたびにいろいろなことをけいけんし、またたくさんのことをおぼえて一歩一歩おとなの世界にはいっていくのだから、これはしかたがありません。ぼくは勉強がしごとだから毎日元気で学校に行けることがとてもうれしいです。天気の良い日など外に出て、五、六年生とやきゅうをしたり、かけっこをしたり、とてもたのしい毎日です。教室の勉強では算数のもんだいなど作ってきて友達どうしで発表しあっていますが、今年もこれからだをきたえる



飛田 俊幸
(9歳)
豊茂小3年

のように楽しい年でありたいと思います。それにはまずけんこうが第一だと思えます。一、二年の時には一度も休まなかったのですが、三年になって耳下せんえんで一週間も休みとでもせんねんに思えます。元気で学校に行ける時はいいのですが、びょう気で休むと楽しい勉強も遊ぶこともできません。そのためには好ききらいを言わないでなんでも食べしつかり運動をしからだをきたえようと思えます。また夜おそくまでおきていないで早ね早おきを守り、きりつ正しい子どもになってすばらしい日本、大きな世界をかっついていけるようがんばりたいと思います。

長男助け残れる農家に



矢間ヤス子
(63歳)
今坊・農業

「正月は冥土の旅の一里塚、目出度くもあり目出度くもなし」とか。人生六十二年を過去として、また新たな正月を迎えてしまった。嫁いで四十二年、両親につかえ二男四女の母として現在まで社会の皆々様のご指導により何とかやってきた。そして、残り少ない人生をできる限り有意義に送りたいものと考えている。そのためには健康が第一。ほどほどの労働と食生活の改善、栄養食に留意し、早寝早起きの励行、家族円満も大切なことで、一家楽しくやってゆきたいと思っている。この四十年間には農業形態もずいぶん変わった。嫁いだ当時は米麦中心の管農だったが養蚕や炭焼きなどもした。現在では果樹とシイタケの二本だけ。近年は柑橘類(かんきつ)は大暴落で大打撃を受けているけれども、長男が農業を熱心に行ってくれるので、これを助け最後まで残れる農家にならなければとがんばっている。お隣様で西田町長さん時代に横断道路を新設頂いたので交通の便もよくなり、果樹園への往復も車ででき特にミカンの運搬などには大助かりで大変感謝しており、続いては一日も早く舗装頂くよう願っている。ともあれ、余裕ある家庭づくりと自己慰安に努め、楽しく余生を送りたいと念願している。

目標額へ努力



渡辺 繁
(51歳)
長浜・商業

二年余りにわたる長期不況に悩んでいる日本の景気も既に底をうち、もう回復基調にあるといわれているが、長浜町ではその回復兆候は全くない。歳末の買物客のサイフのひもは堅く、殿様キングスショー招待セール大売出しで多少売上げが向上するものの今少しの感があり、もっとも景気の良い歳末でありたかった。希望に満ちた輝かしい新春を迎え、今年こそ最良の年でありますように神々様に祈る。「二年の計は元旦にあり」私は商売をしているから一年の売上げ目標を決め、何が何でもその目標額に近い線に持つべくよう努力しようと思う。さて、長浜町にとって明るいニュースは郷土から代議士が生

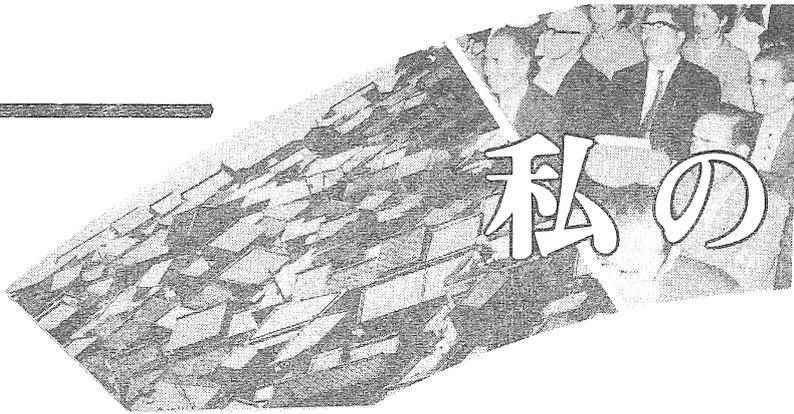
信頼される社会人めざして



田上 新治
(18歳)
出海・学生

私にとって一九七七年はどんな年になるだろうか。この春には楽しい学生生活にも別れをつけ、いよいよ社会に出て行く年となった。私は、毎年目標を立てて元旦を迎えてきた。でも、最終的には目標とは逆の結果に終わってしまうことが多い自分を反省してみると、その時、その時にどれも単純な考えで行動をしてきていることが多い。今年には社会に出て行く。環境も生活も今までは違ってくるわけでもちろんその不安もある。そこで、ことしからは今までのような中途半端なことをせず新年とともに気持ち新たにしたい。社会人になる者としていろいろのことを勉強していかねばならないと思っている。社会に出れば人と人、すなわち人間関係が最も大切であるように聞かされている。だから、一日一日を大切に。皆さんから信頼され誰からも信頼される社会人めざして

私の



毎年、国内はロッキードで揺れはじめ公共料金の値上げ、異常気象などでみかん類の不作と私たちの生活は深刻そのものだった。今年もまたきびしい年になるのではないかと予想している。物価高でよく家計の赤字を訴える私たち主婦はいろいろな面で反省したり、夢を持ったり、生活の計画を立ててついでに歩いて走りがちで日常の暮らしにブレキをかけ、慎重にしなければならぬと思っ

アイディアで賢く



松田 晴美
(38歳)
櫛生・主婦

ている。しかし、すべてにおいてケチケチ作戦を展開することではなく、現在の消費生活の満足をはかるとともに家計簿記帳こそ安定した明るく楽しい家庭づくりに必要なことだと思ふ。現実を見つめ、何事もジックリ考え、またいろいろの手抜かりに気づきながらアイディアを生かして賢い主婦になるようがんばりたいと思つてゐる。そして長浜町にとっても飛躍になる一年であつてほしいと心から願つてゐる。

私が商売を始めたのは昭和四十一年四月。独立早々なので資本金もなく、つい売る方が早く、売れば売ったで集金のことを考えていたようだ。でも、現金取り引き仕入に徹して会社との取り引きもできた。ここで知ったのはいかに現金取り引きが強いのである。現金取り引きをやっているというところは、すなわち、自分の力の範囲内で商売をしていこうということにもなる資本が少なかったばかりに私は大変得をしたと思つてゐる。現在のように不況になると、つらいのは会社であり商店はそれほどでもない。売れた分だけ仕入れておけばいいわけであつて、売らぬかどうかのことにかかるとだけとなる。商売は自分の力の範囲を越えては危いと思ふ。私は楽しく働いて楽しく遊ぶをモットーにしてやつてきた。楽しく働くのでなければ意味は

積極販売の年



戸田 侃志
(34歳)
長浜・商業

ない。その楽しく働くにはどうすればよいか、私はよりよくしようという気持ちの積み重ねがあればそれで十分なのではないか、そうすればいつの間にかその条件が整つてきて商売もずつとおもしろくなる。そういうことで、ことは私もより一層の努力をして納得ゆく商売をやらうと思ふ。今までの消極販売から積極販売に取り組むようこの一年間心がけてゆきたい。

私が警察補導員の役をお引き受けしてから十七年になる。この間、青少年のために一生懸命見守り続けてきたが、ある時あつと思ふような事が起つた。この時は大変心配し何んとか早く目覚めさせて良い少年になるようにと思ひ、まずいろいろと話し合つた。そのうち私の話が身にしみたのか、その後は何事もなく良き青年に成人、今では立派な家庭を築き幸福な暮らしをされ私もうれしく思つてゐる。今年もまた青少年のために見守り続けて私の生きがいにしたいと思つてゐる。

よき話し相手に



渡辺 スミエ
(66歳)
下須戒・主婦

また独居老人の相談役もお引き受けしてゐるので時をみてはお訪ねしているが、私も多忙な身なので十分なお慰めもできず申し訳なく思つてゐる。でも珍

しい物ができた時には自転車までひと走り、声をおかけすると私の大きな声にうなづくように笑顔で出てこられ、ついついよもやま話に花をさかせてしまふ。この時のうれしそうな顔を

老いてからの一人暮らしは本心に寂しいもの、何か胸にジーンとくる。別れを告げて帰るころ外はもう薄暗くなつてゐる。このようなお年寄りを思うと今年もまた一層できる限りの力を尽くし、お役に立ちたいと思つてゐる。老いたりといえども新しい年とともにさらに励んでゆきたい。

取り入れたい日本の母の心



酒井 芳綱
(47歳)
白滝・商業

わが町から力強く太陽が昇る。本当にめでたい新春である。西田先生、夢の衆議院議員当選バンザイ、本当に強かつた西田軍団、万歳。心からお慶び申し上げたい。

昨年、国内はロッキードに暮れた年だったが、雨降って地固まるとか。反省を持った改良された良い政治が始まる年だろうと期待をかけてゐる。私も新春を迎えるたびに新たな希望を意識して

きたが、希望の中身は大抵は今年こそお金が多く儲かるようにと思ふ事が多かったが、今年はこの事を心に持つてゐる。子供の時から現在に至るまで私が交りなく思つてゐるものは一番強く一番美しいもの、日本の母だと思ふ。これが真の日本の心かと思ふ。しかし近ごろはロッキードに子どもが入つていたりテレビでもいろいろと、ぶつそなな母が始められてゐる。これも高度経済成長の副産物では困つてしまふ。すばらしい日本の母、強い日本の母の姿を守りたく日本の母の美の探究を私の家庭や自分自身に通用するところを取り入れてゆきたいと思つてゐる。

表彰***

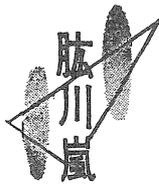
宮田猛義さん

今坊の宮田猛義さん(四五) 長浜町教育委員会教育課の課長補佐兼社会教育係長は、多年にわたって公民館運営に努力、いちじるしい業績があったことにより、昨年十一月二十五日、皇太子ご夫妻ご臨席のもと東京の国立教育会館で開かれた全国公民館大会並びに全国公民館連合会発足二十五周年記念大会の席上、田村・同連合会会長から表彰されました。宮田さんは約十八年間にわたって公民館活動を中心にしごとをされてきています。

新成人を祝おう

式は一月十五日

一月十五日は成人の日。二十歳になった人に「おとな」になったことを自覚してもらおうと同時に祝福する日です。長浜町でもこの日は町内の新成人となられる人(昭和三十一年一月十六日から三十二年四月一日までに生まれた人)を招いて中央公民館で午前九時から



台風の目とマスコミから騒がれた西田司候補、自ら巻き起した風雲の中から雲海の龍となって現われ、肱川嵐に乗って中央政界に踊り出た。この快挙、長浜町史に輝かしい一頁を加えたものといえよう。加えて今年のお正月、長浜にとっては最良の元旦であることも間違いあるまい ▲ さてこのコラム欄「肱川嵐」も名ばかりでなく、正真正明、本ものの肱川嵐が天下の視聴をあつめ、一躍有名になりつつあること皆さんはご存知であろうか。先ごろNHKのテレビで肱川嵐が織りなす河口の霧の様々な紋様が紹介されたが、雲海と違って激動変転極まりない模様様の美しさは写真愛好家をはじめ芸術家、化学者、観光風物に心を寄せる人々を中心に次第にブームを呼びつつある ▲ 地理的条件からこのような気象現象の起る所は恐らく日本でもまれであろう。あるいはすばらしさにおいては日本随一かも知れない。パスキュール式の長浜大橋、国鉄駅に近い白滝の瀑布、生産規模随一の昭和サボア電極工場、小型随一の長浜水族館と四つの日本一を数えていたが、肱川嵐の霧の躍動美を加えて五つ、さらに長浜町が歴史始めて以来最初に生んだ西田代議士を先頭に、本町が日本随一の躍進発展振りを天下に知らしめることができるよう元旦の決意を定めようではないか。

成人式を行うことにしています。皆さんも国旗をかけて祝ってあげてください。



寄付

○大和小学校 P
TA: 六座
式鉄製
シール
一(三)台
円)と
ストー

ブ三台を大和小学校へ
○長浜十九区の沖井泰蔵さん:
(六八):「結婚改善運動の一助に」と金一封を中央公民館へ
○櫛生の清水敏宏さん(二九):
図書(新平家物語)十七冊を中央公民館へ

お誕生おめでとう!!

11月届出分(敬称略)

住所 保護者氏名 続柄 児名
上老松 玉井 誠 長女 梨恵
豊茂 松本 順二 二女 房子

長浜 石田 勝 長女 純子
黒田 福本 征洋 長男 倉平
長浜 重松 直博 長男 公爾
大越 鎌田 義兼 長男 兼蔵
豊茂 宇都宮 芳文 長女 史愛
沖浦 石田 寛 二女 尚子
長浜 神田 正成 五男 勇司
沖浦 河内 徹次郎 長女 泉
長浜 高崎 文行 二男 至
戒川 矢野 武範 長男 雅浩
仁久 坂本 重徳 長男 良夫

長浜 島上 イトエ 長女 (七四)
長浜 木田 勇 長男 (五一)
沖浦 宮脇 カメコ 長女 (六五)
長浜 平井 久善 長男 (三九)
櫛生 増田 喜一 長男 (八一)
櫛生 菊地 清一 長男 (八一)
柴生 勇シゲラ 長男 (八二)
柴 山中 ナツエ 長女 (七九)
柴 窪 浅雄 長男 (七二)
長浜 恩地 スズヨ 長女 (七六)
長浜 松下 成恵 長女 (五〇)
豊茂 山本 サカエ 長女 (五一)
白滝 稲田 卯喜恵 長女 (八二)

おくやみ

11月届出分(敬称略)

住所 氏名 死亡時年齢
長浜 浦本 久美子 (二八)
長浜 稲本 美満子 (二八)
長浜 山田 悦子 (二〇)
大洲 藤岡 悦子 (二〇)
豊茂 兼高 孝和 (二九)
豊茂 門屋 孝子 (二九)
沖浦 西岡 満子 (二五)
沖浦 西岡 満子 (二五)
今坊 藤川 柳 秀則 (二五)
別府 藤川 柳 秀則 (二五)
沖浦 谷淵 良子 (二六)
下須 戒浦 宮田 経子 (二六)

結婚



11月長浜町役場届出分(敬称略)



今月のトップは 埴内福夫・宗美さんのカップル

編集後記

まずは編集室からも、あけましておめでとうございませう。今年も広報ながはま発行へのご協力、そしてご愛読を心からお願い申し上げます。

西田代議士の誕生によって、ことしこそは名実ともに輝かしい年のスタートといえましょう。そして、本紙面でも再び活気ある町づくりの記事がご紹介できることと胸をはずませております。

さて、本号はご覧の通りこれまでにない大型企画を特集、ご出席の皆さんには多忙な合間を割いて頂き約二時間にわたって座談頂きました。ただ、これを編集するスタッフにとっては、時間的制約もあって、やや整理不足の点があるろうと、ちょっと心残りしながら発行させて頂きました。まとまりすぎない新鮮味もまた一つの編集技術と解して頂ければ幸いです。

人口世帯数

楽しく住みよい町、豊かで働きがいのある町
美しい人情と文化の町をつくり、人口をふやしましょう

	12月1日現在	前月との比較
人口	13,639人 (男 6,475人 女 7,164人)	(5人増 2人減 7人減)
世帯数	3,921世帯	2世帯増

